

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	武道等指導推進事業	<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度	<b>担当課室</b>	参事官(体育・青少年スポーツ担当)	<b>参事官</b>	長登 健		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	XII-1 子どもの体力の向上				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第17条	<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の指導者の活用に当たって、地域の指導者の技術及び安全に関する専門的な指導力の活用方策や、派遣する競技団体等の支援体制の強化に関する実践研究を行うことにより、武道等の指導の充実を図る。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	武道等の指導の充実を図るため、地域の指導者の活用に当たって、地域の指導者の技術及び安全に関する専門的な指導力の活用方策や、派遣する競技団体等の支援体制の強化に関する実践研究を行う。【委託先:都道府県・指定都市教育委員会、民間団体】						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算				250	302
		補正予算					
		繰越し等					
		計				250	302
	執行額						
執行率(%)							
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	本事業は、学校における武道等における、地域の指導者の技術及び安全に関する専門的な指導力の活用方策等や、派遣する競技団体等の支援体制の強化を図ることを成果目標としており、数量で定量化することは困難である。	成果実績					
		達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	A 本事業に取り組む学校数	活動実績(当初見込み)	箇所	-	-	-	- ( 360 )
	B 本事業に取り組む学校数	活動実績(当初見込み)	箇所	-	-	-	- ( 120 )
<b>単位当たりコスト</b>	A 0.6百万円(円/学校数)	算出根拠	単位当たりのコスト=平成24年度概算要求額196.6百万円/本事業に取り組む学校数360校				
	B 0.4百万円(円/学校数)	算出根拠	単位当たりのコスト=平成24年度概算要求額52.9百万円/本事業に取り組む学校数120校				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.1百万円	0.1百万円				
	職員旅費	0.2百万円	0.2百万円				
	委員等旅費	0.1百万円	0.1百万円				
	庁費	0.1百万円	0.1百万円				
	スポーツ振興事業委託費	249.5百万円	301.6百万円				
	計	250百万円	302百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業については、都道府県に対して、事業の周知や事業計画の審査を踏まえ、適正な事業運営に努める予定である。さらに、事業終了後の精算を報告させ、内容を確認する予定である。スポーツ基本計画において、武道の指導の充実について明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。学校における武道等の円滑な実施といった目的を実現するためには、自治体間の連携を図りながら事業を進めることが重要であることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争・一般競争入札)の実施を予定しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。なお、委託契約の締結に当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックすることとしている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	文部科学省では、スポーツ基本法の規定に基づき、中央教育審議会において、行政課題を検討し、関係団体の声にも傾け、「スポーツ基本計画」を策定した。本事業は、同計画において、学校の体育に関する活動の充実における今後の具体的施策展開として位置付けられた「武道等の指導の充実を図るための取組」を支援する施策として、平成24年度から中学校で武道等の指導の充実を図ることとしており、関係者の要望にとどまらず、広く国民のニーズに応える事業として必要なものである。		
予算監視・効率化チームの所見			
本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
○教育振興基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/</a> ○スポーツ基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a> ○スポーツ立国戦略について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新24-0043

文部科学省  
250百万円

諸謝金 0.1百万円  
職員旅費 0.2百万円  
委員等旅費 0.1百万円  
庁費 0.1百万円 を含む。

武道等の指導の充実を図るため、実践研究を行う。



【公募・委託】

【公募・委託】

A. 都道府県・指定都市教育委員会 (全36教育委員会) 196.6百万円	B. 民間団体 (全12団体) 52.9百万円
---	-------------------------------

地域の指導者の活用に当たって、地域の指導者の技術及び安全に関する専門的な指導力の活用方策に関する実践研究を行う。

地域の指導者の活用に当たって、派遣する競技団体等の支援体制の強化に関する実践研究を行う。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.都道府県・指定都市教育委員会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	5.46百万円×36教育委員会	196.6			
計		196.6	計		0
B.民間団体			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	4.41百万円×12団体	52.9			
計		52.9	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)